

プロポーザル審査要領

1. 一次審査（書類審査）60点

提出された、参加申込書、見積書等から下記の項目を事務局で審査を行う。

審査項目

(1) 組織・体制、業務遂行能力【20点】

- ・類似したシステムの実績が十分で、システム構築に期待できるか。
- ・実効性がある工程で、業務を任せられる十分な体制が整っているか。

(2) システム内容【40点】

- ・業務内容を理解した上で、明確なコンセプトを持っているか。
- ・要求水準を満たしたシステムか。
- ・職員の事務の効率化や負担軽減に期待できるか。
- ・操作性が容易であるか。

2. 二次審査（プレゼンテーション審査）140点

提出された、参加申込書、提案書、見積書等、審査委員会で個別対面によるプレゼンテーションにて審査を行う。

審査項目

(1) 組織・体制、業務遂行能力【20点】

- ・類似したシステムの実績が十分で、システム構築に期待できるか。
- ・実効性がある工程で、業務を任せられる十分な体制が整っているか。

(2) システム内容【40点】

- ・業務内容を理解した上で、明確なコンセプトを持っているか。
- ・要求水準を満たしたシステムか。
- ・職員の事務の効率化や負担軽減に期待できるか。
- ・操作性が容易であるか。

(3) セキュリティ運用【20点】

- ・情報漏洩や改ざんの防止、個人情報管理に関して必要なセキュリティ対策がとられているか。
- ・データのバックアップ体制が適切に取られているか。

(4) システム運用【20点】

- ・緊急時等保守体制が十分に整っているか。
- ・マニュアル作成など職員へのバックアップは十分か。

(5) 総合的な評価【10点】

- ・その他提案内容やプレゼンテーションの内容を踏まえ、総合的に評価する

(6) 価格点【30点】

- ・導入に係る見積額
- ・運用に係る見積額